

先進組合 事例紹介

世界中から人々を呼び込める“まち”を目指して

事業実施にあたって地域資源の見直し、再評価が最も重要であり、加えて、参画するメンバーの合意形成や役割分担、資金調達の目処等を熟考して事業に取り組むことが必要となる。

組合概要

児島ジーンズストリート協同組合

●住所 〒711-0913 岡山県倉敷市児島味野4047番地8 ●電話番号 086-470-5056 ●URL <http://jeans-street.com/>
●設立 平成21年8月 ●出資金 460千円 ●主な業種 デニム関連製品の製造・販売業もしくは小売業、サービス業 ●組合員 27人

■背景と目的

岡山県倉敷市児島味野地域は伝統に基づく“ものづくり文化”と共に、地域に根ざした文化的資源も多く存在するが、実際の観光客は当地域での滞在時間が短く、観光スポットや飲食店等への波及効果につながりにくいという課題があった。

このことから、当組合では、平成25年よりデニム・ジーンズをはじめとした産業資源とともに、児島を中心とした歴史的・文化的財産を融合し、魅力発信と活力ある街づくりを行うためのイベント『KOJIMA BLUE International art festival』を企画・開催することとした。

■事業・活動の内容と手法

『KOJIMA BLUE International art festival』では「児島ジーンズストリート」や近隣の児島市民交流センター、JR児島駅等も会場として、国内外の若手アーティストらが藍、デニムなど「KOJIMA BLUE」をテーマに、歴史的・文化的財産を音楽やアートで表現する作品・パフォーマンスの展示・披露を行った。

また、地域の若者や学生、親子などによる音楽やダンスパフォーマンスの実施、デニムアート作品の展示・紹介やワークショップ、街飾りやスタンプリナーなどの様々なイベントを同時開催した。

本事業実施にあたっては、『KOJIMA BLUE International art festival』実行委員会を組織して事業の企画・運営を行うとともに、『学生作業部会』を組織し、学生に企画段階より参加してもらうことによってフレッシュなアイデアを取り入れた。

本事業実施後も『KOJIMA BLUE International Art Festival』実行委員会を継続組織し、地域行政や団体、民間企業等を巻き込んだ幅広い協力・協賛体制を確立するとともに、当組合の実施する「稲妻デニムフェス in 児島」「せいのまち児島フェスティバル」および「せいの児島瀬戸大橋まつり」等の他のイベントとの連携も図り、継続開催につなげている。

■成果

集客ならびに来街者数増加の取組みについては、実行委員会による活動とともに、地域行政や団体、民間企業等を巻き込んだ幅広い協力・協賛体制を確立したことによって、効果的な広報活動が実施でき、来街者数の大幅な増加につなげることができた。

また、本事業実施後、当組合と地元商工会議所の連携によって空き店舗への出店希望者と店舗オーナー、不動産業者とのマッチング支援を継続実施しており、さらなる進展が期待される。



JR児島駅吊看板・のぼり旗



イベントパンフレット



パフォーマンスステージ（しめ縄：デニムを使用）